



左より
朋和(夫)、萌々華(次女)、怜央菜(長女)、和佳奈(三女)、私。

「嫁ぐ」

随想

松田 香里

小林市生まれ山育ちの私にとって、小さな頃から海が近くにある暮らしにとっても憧れていた。縁あって自然豊かで山の幸や海の幸のおいしいものがたくさんある串間に嫁いできて11年が過ぎた。私のお気に入りの場所は、朝夕の福島大橋から海を眺める景色だ。遠くには志布志港を目指す「フェリーさんふらわあ」や沈みゆく夕日を見ると自然と元気をもらい癒される。夫と出会ったきっかけは、今という「婚活」だ。当時私は、日南市の「つよし学園」で働いていた。ある雑誌にJAはまゆう青年部ルネッサンス部会(独身会)が主催する「スキー旅行」が掲載されていたのを見て、友達と応募した。申し込みの際、私の名前や連絡先を伝えると電話の向こうでは驚いた様子うかがえる。偶然にも、電話に出た相手が農業大学の同級生だった松田朋和君だった。偶然の再会からトントン拍子に結婚が決まった。今思い返せば、農大の卒業旅行では女友達と日南・串間を旅行し、都井岬や幸島に船で渡ったこともあ

る。ビーチバレー大会に出たこともある。これは、まさに串間に嫁ぐ運命だったのかもしれない。不思議な縁だ。バレーボールが好きなのもあって、きぼうクラブのバレーの練習に誘ってもらったり、子どもが生まれると保育園つながりでの知り合いも増え、串間での生活にすぐに慣れた。仕事の方では、出産を機に就農し、現在は、水稲・葉タバコ・きぼう・繁殖牛で農業経営している。これまでいろいろな活動や役員として声掛けしてもらったことも増えた。「JA女性部」や「農業女子キラリ☆くしま」「新しくま応援隊」などに所属し活動している。

私の性格上、人前で目立つことは苦手だが、目標に向かって努力し、新しいことに挑戦し向上していくことは得意である。よく「なんでそんなに頑張れるの?」と言われることがある。それは平成24年に子宮頸がんが見つかり、翌年卵巣一つと子宮全摘する手術をした。「毎年定期健診を受けていたのに、まさかがんになるなんて…」自分の命と向き合うとても衝撃的な経験をしたからだ。人生、どれだけ長生きしたかではなく、いかに充実した人生を送り、足跡が残せたかが大事だと考えるようになった。

串間の自慢は『げ田舎』なところ。都会に比べ不便なところはあっても、それをカバーできるような創意工夫し、生活を送るのが楽しみでならない。最近読んだノートルダム清心学園理事長の渡辺和子さんの著書に「置かれた場所で咲きなさい」という言葉がある。私もこの嫁いだ串間の地で、咲けない日には、下へ下へと根を張る努力をし、やがて大きな花を咲かせたい。



まつだ かおり(37歳)
1979年小林市生まれ。小林高校卒業後、宮崎県立農業大学校に進学。農業関連の仕事に就く。2005年に結婚。西下弓田地区在住。3人の娘と夫、夫の両親、祖母の8人家族。

わたくしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

●市の木/そてつ ●市の花/かんな
●市の鳥/めじろ ●市の花木/山桜
●人口 18,336人 (前月比-56人)
男 8,563人 女 9,773人
世帯数 7,890世帯 (平成29年1月1日現在)
*平成27年度国勢調査からの推計人口です。

都井岬 ビジターセンター うまの館
〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
営業時間:午前9時~午後5時
休館日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
TEL 0987-76-1546

顔出しパネルで記念撮影

都井岬ビジターセンター館内には、地元の学生が作成してくれた顔出しパネルが設置されています。都井岬へお越しの際は、都井岬ビジターセンターにも足を運んで記念撮影していただい



野外ガイド受付中

都井岬ビジターセンターのスタッフと一緒に野外へ出て、御崎馬を観察しながら説明をしたり、都井岬灯台や御崎神社などを案内する野外ガイドも実施しております。ガイド費用は都井岬ビジターセンターの入館料のみでご利用いただけます。
●入館料=大人(高校生以上) ¥310
小学生・中学生 ¥200
※当日の申込はお受けできない場合がありますので、必ず事前予約をお願いします。

冬の都井岬では、ノジグキなどが咲いています。都井岬に遊びに来て見つけてみてください。

串間温泉 いこいの里
〒888-0008 宮崎県串間市本城987
営業時間:午前10時~午後10時
休館日:2月の休館日は15日(水)です
指定管理者:株式会社スチールユニオン **TEL 0987-75-2000**

黒米(古代米)フェア開催

黒米ごはんの試食、黒米焼酎の試飲、黒米の販売を行う「黒米(古代米)フェア」を開催します。
●期日=2月11日(土)~2月19日(日)

レストラン「藤吉郎」営業日変更のお知らせ

レストラン「藤吉郎」は土、日、祝日の営業と変更になります。平日は、予約のみの営業になります。

「いこいの里演芸部」出演者募集

いこいの里演芸部「パッパパー」による次回作品「はげたかの湖」の出演者を募集します。
●応募条件=髪が薄い方、羞恥心のない方
●連絡先=090-9568-8074(矢野さん)

おたよりお待ちしております!

●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。



↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

今月の表紙 平成29年串間市成人式

1月8日に串間市文化会館で成人式が行われました。対象は、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた172人(男99人、女73人)。このうち159人(男90人、女69人)が出席し、晴れの門出を迎えました。大人としての第一歩を踏み出した新成人。新たな決意と自覚を胸に、これからそれぞれの人生を歩んでいきます。新成人の皆さんおめでとうございます。



編集後記

今年も成人式の取材に行ってきました。新成人が生まれた年に流行したものは「たまごっち」や「アムラー」だそう。つい最近のことのような感じもするが、当時の出来事を振り返ると、懐かしい気持ちになってくる。歳をとったということかな(イ)

現代は総クリエイター時代ともいわれています。ネットの発達やSNSなどにより、誰でも発信者になれるということです。今回取材した市木の方たちは、モノを作るだけでなく、それを届けるための努力をされていて、とても偉大なと感じました(オ)

888-8555

串間市役所総務課
秘書広報係 行

(No.1024/2017.2)

●ご氏名
フリガナ

年齢/ 歳 性別/ 男・女

●ペンネームまたはイニシャル ※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

●ご住所